

平成20年4月1日発行

第1号

心がはる

題字揮毫 大杉 正



写真：南濃町北部 中日本冰糖(株)の南濃梅園

目次

理事長あいさつ	2
海津市長あいさつ	2
発注者からの声	3
△中日本冰糖(株)	3
△木曽三川公園管理センター	3
△(株)日本環境管理センター	3
活動状況	4
賛助会員の紹介	5
会員の声	6
△南濃地区長…大杉 正	
△海津地区長…安田はるみ	
△平田地区長…黒田喜蔵	
△副理事長…森川 昇	
役員の紹介	7
△理事・監事	
△地区長・地域班長	
△職群班長 △事務局職員	
シルバー人材センターのご案内	8
△お仕事お待ちしております	
△会員募集	
編集後記	8

(社) 海津市シルバー人材センター

〒503-0311 海津市平田町仏師川483 TEL 0584-65-0468 FAX 0584-66-5151 E-mail kaizu-sjc@comet.ocn.ne.jp

発刊によせて

理事長

安立 敏行



社団法人として出発し、広報編集委員会を立ち上げ、第一号の広報誌を発行する運びとなりました。

さて、私たちのシルバー人材センターも、海津郡三町が合併して四年目、法人格を取得して二年目を迎えました。事業量も徐々に増え、会員の方々も元気に就業されております。

又、私たちシルバー会員が元気に健康で安全に働けるよう、安全適正就業委員会を設けました。今後は、それぞれの仕事場に定期的にパトロールを実施し、皆さんの安全就業を推進してまいりたいと思っております。

おります。

又、本年には、平田で従来から活動をして頂いておりました地域班を、海津市全体に拡げ、この二月に地域班長さんを委嘱させて頂きました。地域班長さんには、種々お願いをして、お骨折りをかけたいと思っております。又、地域班長さんの代表で地区長さんも、旧町毎に選出をして頂き、特に今後はシルバー会員によりますボランティア的な活動にもご尽力頂けたらと思っております。

さて、冒頭で広報誌の事を述べさせて頂きましたが、こうして私が挨拶を書かせて頂き、恐縮に存じますが、今後は会員の皆さんの投稿意見及び活動報告で一杯になる広報誌となること、会員の皆さんが生きがいを持って活動することによって、海津市の皆様にも喜んで頂けるシルバー人材センターの実現を目標に頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

ご挨拶

市長

松 永 清彦



このたび、シルバー人材センター広報誌「いきがい」第一号の発刊を伺い、心よりお喜び申し上げます。

昨今、少子高齢化が叫ばれ平成二十一年にかけて「団塊の世代」の退職者が多数見込まれるなか、第二の人生に取り組む場を提供するシルバー人材センターの役割は極めて大きく、益々重要なものとなってまいります。また、社会に対する貢献が求められることから、自ら社会の一員としてより密接に地域社会と関わり、長年培われた知識や経験、技能を活かしての活躍が期待されています。

そのような中で、安立理事長を中心に役員の方々をはじめ、会員の皆様方のご努力により、会員の拡充、組織の体制充実に取り組んでおられますことに深く敬意を表するところであります。

海津市としては、今後、超高齢社会が形成されつつある中で、高齢者の就労を通じた生きがいづくりを施策として、教養活動、趣味活動等などの生涯学習機会の充実に努めてまいります。会員の皆様には、中心的な役割を担っていただくことも多く、感謝とご期待を申し上げます。

今後、協働が生み出す魅力あふれるまち海津をめざし努力していく所存でございますのでご理解とご協力をお願いいたします。

末筆ではございますが、海津市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしましてごあいさつとします。

楽しむ南濃梅園

中日本冰糖(株) 冰糖糖資料館

館長 友永 洋一

当社では、津屋川沿いの一万坪に五百十本の梅の木を植えています。毎年二月の終わり頃から三月にかけて香りたたく梅の花が満開になり、遠方より多数の見学者が来園されます。六月の収穫時期になれば梅狩りで賑わいます。又、この梅で、毎年、手作りの梅シロップ・梅酒を造り、当社の関係者の方々に喜ばれております。

この南濃梅園の剪定・施肥・草刈等管理は、地元の海津市シルバー人材センターにお願いしており、本当に助かっています。ありがとうございます。



木曽三川公園での清掃作業

木曽三川公園管理センター

杉平 裕治



木曽三川公園では、年間を通して公園内の清掃作業をお願いしております。その作業は多岐に渡りますが、作業員の方々のきめ細かな対応で、常に快適な公園が維持できております。時には大変な作業もありますが、いつも笑顔で作業していただいているので、公園がとても賑やかになり、ご来園されたお客様からも大変喜ばれております。

今後とも公園スタッフの一員として一緒に頑張っていたきたいと思っております。

会社の戦力

(株)日本環境管理センター

五十川 康喜

八年前から、シルバー会員の方と共に廃棄物のリサイクル業務を行っています。始めは慣れない手つきで作業をしていたのが、今では積極的に作業を行い、模範となる部分が多々見受けられます。明るく元気な姿は、現場での雰囲気をも和ませ、仕事に対する厳しさは、空気を研ぎ澄ますことさえあります。今後は、地域に還元できる廃棄物リサイクルを推進するためには、積極的に取り組む会員の方は、欠かせない存在となっています。





ハリヨ池周辺草刈作業



地域班長の委嘱式



木曽三川公園で小学生へのガイド



南濃斎苑の剪定



学校給食の運搬作業



学童保育で宿題をしている子どもたちの世話



南濃庁舎前の花壇整備



平田公園の芝生の管理



平田やすらぎ会館の清掃

平成19年度賛助会員名簿

アオキ産業(株)	中日本冰糖(株) 南濃工場
(株)アサノ化成	永田印刷(合)
(有)池田製作所	西美濃農業協同組合高須支店
(株)伊藤精密製作所	(株)日本環境管理センター
エトー(株)	(株)日本物産
ケアセンターおがわ	野村デイ・ケア
(株)技研サービス	(社福)八実会 石山保育園
協栄プリント技研(株)	(株)林スプリング製作所
(有)サトー化成	(有)福江営農
サンケミカル(株)	(株)丸八運輸社 山崎センター
(有)サンフレッシュ海津	ムネカタ(株) 岐阜ファクトリー
(株)ジュニアロジックス	(株)モリカワ
正和エンジニアリング(株)	安田登記測量事務所
(株)シンセイ 南濃工場	(株)山口化成
(株)恒川工業	養南病院
東海工販	綿半インテック(株)

賛助会員の紹介

平成十九年度は、左記の企業の方々に賛助会員として、ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。二十年度もよろしくお願いを致します。

新規賛助会員募集

当海津市シルバー人材センターでは、新規賛助会員の募集を行っております。是非ご協力頂き、センターのさらなる発展につながるようお願いしております。



シルバー会員に
なって

海津地区長
安田はるみ

思えば6年前、友人から学童保育に行かないかと誘われた事がきっかけでした。私に務まるかと心配しながら、夢中で今日までやってきました。なにしろ、元気な園児や児童が相手ですから、一番に注意することは、“怪我、けんか”です。それでもゲームなどの相手をしていると、時を忘れさせてくれる事さえあります。保護者の方が迎えに見えた時には、私自身は淋しい思いを胸に抱きますが、子どもたちは、お母さん方に手を引かれ、元気に帰っていきます。

私はこの仕事に喜びを感じながら健康に気をつけ、働ける幸に感謝しつつ日々を送りたいと思います。



めぐり逢いを
ありがとう

南濃地区長
大杉 正

自宅の庭の剪定をするに当たって難しくて出来ない。そんな時庭木剪定の講習をシルバー事務局から頂きこれはチャンスとすぐ入会しました。障子襖の張り替え講習、網戸の張り替えなどと本当にタメになる仕事を経験させて頂き喜んで居ります。働くことは人の助けが出来て感謝してもらえ、その気持ちに接することが出来る。この繰り返し益々心を豊かにし、心身の健康に繋がる。相手がよろこべば自分も嬉しい。周囲にも良い影響を与える。社会全体が活気に満ちてくる。素晴らしい地域になって行くタメにも頑張っています！



感謝とお礼
仲間にならしましょう

平田地区長
黒田 喜蔵

このたび、平田地区長を受けることになった脇野土倉班長の黒田です。九年前妻の勧めでシルバーに入会しました。最初は草取り、花植えでしたが、好きな剪定班に入れて頂き、技能を習い、剪定をしておりました。が、昨年より肩の痛みで断念し、草刈班に替わりました。今は、地域班長として皆様と楽しく話し合い、助け合っております。また、仕事の面では、頂いた仕事の完成に努力する会員の仲間の協力に感謝し、お礼の気持ちを忘れないようにと思っております。

楽しく健康で良い仲間のできるシルバーに入会して老後を楽しみましょう。



やっていて
よかった

副理事長
森川 昇

私は、毎月地域で発泡スチロールの収集をしており、5年ほどになります。

始めは、汚れたものを出す方もあり、注意をすると逆に怒られたり、色々な事もありました。

現在は、ルールを守って頂けるようになり、地域の人たちから、「ご苦労さま」と声をかけて頂けると、清々しい気分になります。やっていて良かったと思います。

今後も身体が続く限り、この作業を続けていきたいと思っています。地域みなさん、よろしくお願いします。

役員の紹介

平成十九年五月末の総会で次の方が役員に選任されました。任期は、平成十九年六月一日から平成二十一年五月三十一日までです。

△理事・監事（敬称略）

理事	安立 敏行
副理事長	森川 昇
常務理事	菱田 秀明
理事	西脇 幸雄
理事	瀬古 幸衛
理事	菱田 健
理事	佐藤 勲
理事	佐藤 貞三
理事	鈴木 忠雄
理事	吉村 善彦
理事	河合 政一
理事	後藤 光義
理事	佐藤 克己
理事	毛利 喜久雄
理事	伊藤 芳孝
理事	大杉 正
理事	樋口 武比古
監事	岡本 敏孝
監事	森川 家光

地区長・地域班長の紹介

平成二十年二月十五日に地域班長委嘱式（写真４P）が行われ、続いて地区長も選出されました。地区長・班長さん方は、各地区・地域で会員さん方のお世話を頂くことになります。次の方が委嘱された地区長・地域班長さんです。（まだ未定の地域もあります）

△地区長（敬称略）

海津地区	安田 はるみ
南濃地区	大杉 正
平田地区	黒田 喜蔵

△地域班長（敬称略）

○海津地区

高須一	佐野 實
高須町内一	佐藤 貞三
高須町内二	田中 トシエ
吉里一	堀田 行雄
東江一	星野 孝治
東江二	安田 はるみ
東江三	吉村 善彦
大江一	伊藤 善枝
大江二	岡田 富美
西江二	坂口 溜止

地区長・地域班長の皆さんです。今後ともよろしく

○南濃地区

西江三	水谷 辰巳
志津	川村 育雄
戸田徳庭田	古市 幹夫
駒野下	伊藤 芳孝
羽沢上	早川 繁男
羽沢下	千種 澄雄
上野河戸	山田 清
山崎	中島 孝太郎
安江	田中 豊
太田下	森 逸郎
吉田	小川 孝
松山境	南 廣隆
松山鶴	水谷 伸一
田鶴桜ヶ丘	伊藤 芳明
田鶴桜ヶ丘	伊藤 征雄
脇野土倉	黒田 喜蔵
今尾	森 實
三郷仏師川	牧野 光子
高田西島	北原 誠一
蛇池者結	今津 明定
野寺	松岡 道秋
岡寺	毛利 喜久雄
須賀	山田 長一
勝賀	浅野 つや子

職群班長の紹介

△剪定班

海津剪定班長	吉村 善彦
南濃剪定班長	曾根 弘
平田剪定班長	今津 明定

△草刈班

海津草刈班長	水谷 辰巳
南濃草刈班長	伊藤 芳孝
平田草刈班長	松岡 道秋

△草取り班

海西草取班長	大橋 君子
脇野草取班長	黒田美代子

△事務局職員

事務局長	菱田 秀明
主任	伊藤 博文
主事	伊藤 洋幸
主事	戸谷 弘志
主事	柚久保美奈
主事	菱田 有美

広報誌原稿募集

編集委員会では、二十年度六〇七月目標で広報誌を発行する予定です。奮ってご投稿下さい。

シルバー人材センター ご案内

会員になって
みませんか？

お待ちしております。

あなたの豊富な
経験・知識・技術を
活かしませんか

◎シルバー人材センターとは

- ・公共的、公益的な団体で安心です。
- ・高齢者の生きがいとして、臨時的かつ短期的な仕事及び軽易な業務を積極的に行う団体です。
- ・自主的な会員組織で、自分たちで事業運営をしています。

◎会員になる資格

- ・海津市内にお住まいの方で、原則60才以上の方です。
- ・会費（年1,000円）を納め、理事会で認められた方です。

◎仕事

- ・危険性のない仕事をセンターが紹介します。
- ・労災保険等は適用されません。法律上は会員が、センターから再請負されたことになります。

◎シルバー保険

- ・センターから仕事を受けるので、雇用ではないため、シルバー傷害保険（傷害・賠償責任）で対応します。

真心を込めて、お手伝いします。

◎技能的仕事

- ・事務所等の修理（大工、ペンキ塗り等）
- ・各種自動車の運転、剪定、消毒など

◎軽作業

- ・事務所などの清掃、除草、草刈、樹木の水やりなど

◎管理的仕事

- ・商品管理、在庫管理
- ・屋外施設管理、駐輪場・駐車場管理

◎サービスの仕事

- ・販売、チラシ配布、ポスター貼りなど
- ・会議、イベント補助
- ・調理作業、屋内外の雑役作業

◎事務の仕事

- ・年賀状、暑中見舞い、手紙、はがきなどの宛名書き
- ・賞状、席札、名札などの浄書
- ・伝票整理、パソコン作業など

◇申込は **TEL 65-0468** しるばー

海津市平田町仏師川やすらぎ会館内
社団法人海津市シルバー人材センター

会員数 男333名 女278名 計611名
平成20年3月1日現在

編集後記

市シルバー人材センターが、発足四年目にして、広報誌を発行することになりました。▲誌発行に際して、編集委員会、理事会等で、議論し、センターの設立趣旨を確認し、めざす誌の姿をより明確にするよう努めました。▲先ず、市民の方々のセンター認知度を高めるものにする。▲次に、会員の方々の就労状況について、できるだけ一人一人具体的な姿を載せ、共感していただけるようにすること。▲もう一点は、センター設立の趣旨を、少しでも多くの企業主の方々に賛同をいただけるものにする。▲ご愛読願うや切。

（編集副委員長鈴木忠雄）

広報誌編集委員

委員長	大杉 正
副委員長	鈴木 忠雄
委員	後藤 光義
委員	菱田 秀明
事務局	伊藤 博文